NY教会の皆様

NY教会の皆様いかがお過ごしでしょうか。

コロナ　ウイルスの世界的大感染によりこれまで体験したことのない状況の中に私たちは

立たされています。これはいままでいくつものSF映画作品で見たような出来事ではなく現実として目の前にあるものです。しかも実際に感染の恐れや、場合によって死に至る恐怖を伴っています。

こうした中にあって政府・行政機関、医療関係に携わる方々は自らの危険を顧みず必死になり取り組んでくださっています。

私たちも一市民としてできるだけの努力をさせていただかなければなりません。

東京の本部もいち早く全国に指示を出し、一人一人が感染しさらに他の人々に感染させることのないようにと本部施設をはじめ全教会施設の閉鎖や接触を避けるために式典や行事の一時的中止と言う大決断を実施中です。

NY教会においてもNYの状況を鑑み教会の一時閉鎖をして会員は各家庭での修行に努めるようお願いをいたしました。「それぞれの於かれた場所が道場」と言う教えに沿って日ごろ出来なかったことに取り組めればと思います。

しかしながら部屋にこもりニュースに触れていても不安な気持ちや孤独感に襲われがちになります。NY教会ではインターネットを活用したZOOMシステムにより法座、研修、会議を開き

皆様とのつながりを深めさせていただければと思います。

このシステムはどこからでも参加できる利点があります。これまで教会から離れた遠隔の皆様ともつながることができ、心の絆が広まるという思わぬ成果が上がっています。

会長先生は、こうした時にこそ心を大きく持ち明るく過ごしましょうと、お励まし下さっております。この時だから気付けることもたくさんあります。これまでの生活の中で大切なことを

人々は忘れ便利さにおぼれ、欲望に振り回されてきたことを振り返るきっかけとなればと願います。そうすれば、信仰者としてこの非日常的なつらい毎日を「コロナ菩薩」のお陰様と思えるようになれるのではないでしょうか。

「生かされて生きる」ことに気付き感謝のこころで毎日を過ごしましょう！

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　３．２８．２０２０

RKNY　畠山友利